



## 日本タルク株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年2月27日（金）、九条支店取引先 日本タルク株式会社（大阪府大阪市浪速区 代表取締役 庵 正史）に対し『114 サステナブルベーシックローン<sup>(※1)</sup>』を実施しましたのでお知らせします。

今回、日本タルク株式会社は、『売上高1千円あたりの電力使用量の削減』をSPTs<sup>(※2)</sup>に決めました。当行はお客様の企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様のSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

(※1) 環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

### 記

#### 1. 企業の概要

会社名 日本タルク株式会社  
所在地 大阪府大阪市浪速区幸町3丁目1番17号  
業種 その他の非金属鉱物製品製造業

#### 【サステナブルな取組み】

当社は、1934年の会社創立以来、「タルク」製品の専門メーカーとして、研究開発の強化や独自の製造技術開発に注力し、タルクの持つ可能性を引き出すことで新しい市場を開拓し、順調に発展してまいりました。

これからも、より一層、独創性のある製品開発と品質向上に努めるとともに、「人と資源の豊かな共生」を社是として、企業の果たすべき使命や、あるべき姿を深く認識し、地球に残された限りある天然資源を有効活用することで、社会に貢献してまいります。

今回、『電力使用量の削減』をSPTsに設定することで、環境負荷の低減と安全性の確保を最優先に行い、環境配慮型事業の創出に挑戦してまいります。



#### 2. SPTsについて

売上高1千円あたりの電力使用量（kWh）の削減

以上